

出品申込書には、開催要綱をご一読のうえ必ずご捺印ください。
※印の所は出品者本人が正確に洩れなく記入してください。

裏面参照

第8回日本美術展覧会 出品申込書

私は本申込書裏面の日展規則を遵守し、出品いたします。

令和3年10月 日

※第 科

受付番号

(※ふりがな)

※出品者名

※現住都道府県名

※出身都道府県名

※生年月日

大正
昭和 年 月 日生 満 歳
平成

※住所

印

〒

都道

府県

※性別

男・女

※職業

(ふりがな)

※本名

※旧姓

※電話番号

()

※携帯電話番号

()

(※ふりがな)

※題名

※(作品の寸法)

縦(高) cm
横(幅) cm
奥行 cm
F. P. M 号
縦物・横物・角型

※英語題名

※形態・技術・材質 (いずれかを○で囲む)

- ・第2科の場合 油絵、水彩、版画、その他 ()
- ・第3科の場合 ブロンズ、石膏、樹脂、木彫、その他 ()
- ・第4科の場合 (1) 平面、立体
(2) 陶、磁、漆、染・織、彫金、鍛金、鋳金、木、竹、籐、ガラス、人形、七宝、紙、革、截金(砂子)、その他
- ・第5科の場合 (1) 漢字、かな、調和体、てん刻 (2) 額、卷子本、帖

※(額の外側寸法)

縦(高) cm
横(幅) cm
奥行 cm

※日展入選歴 (いずれかを○で囲む)
(昭和33年以降) 有 無

※日展入選回数

回

※日展来場者による出品作撮影について (裏面参照) (※巡回展含む)

諾・否 (いずれかを○で囲む)

※日展入選年度記入

(昭和33年第1回日展以降)

(1) 図録原稿用	(ふりがな) ※題名	※第4科○で囲む 陶,磁,漆,染・織,彫金,鍛金,鍍金,木,竹,籐, ガラス,人形,七宝,紙,革,截金(砂子),その他	※第5科○で囲む 額 卷子本 帖 てん刻	※現住都道府県名
※第 科	(ふりがな) ※出品者名	※(作品の寸法) 縦(高) cm F. P. M 号 横(幅) cm 縦物・横物・角型 奥行 cm		※日展入選歴(昭和33年以降) (いずれかを○で囲む) 有 無

(2) 納入証 令和3年度

※第 科	受付番号
※出品者名	
<u>金 12,000 円也〈税込〉</u> 第8回日本美術展覧会出品手数料 令和3年10月 日	

(3) 領収証 令和3年度

※第 科	受付番号
※出品者名	
注)納入した手数料はお返しいたしません。日展の印章のないものは無効です。 _____ 殿 <u>金 12,000 円也〈税込〉</u> 第8回日本美術展覧会出品手数料 上記金額正に領収致しました 令和3年10月 日 公益社団法人日展	

(4) 第8回日展出品預り証

※第 科	受付番号
作品を搬出する際に必ずご持参下さい。 ※題名 _____ ※出品者名 _____ 殿 令和3年10月 日 公益社団法人日展	

(5) 作品貼付用

※第 科	
受付番号	
※出品者名 (ふりがな)	※題名 (ふりがな)
※いずれかを○で囲む 第2科の場合 油絵,水彩,版画, その他 () 第3科の場合 ブロンズ,石膏,樹脂,木彫, その他 () 第4科の場合 (1) 平面 立体 (2) 陶,磁,漆,染・織,彫金,鍛金,鍍金, 木,竹,籐,ガラス,人形,七宝,紙, 革,截金(砂子),その他 第5科の場合 (1) 漢字 かな 調和体 てん刻 (2) 額 卷子本 帖	

(6) 目録原稿用

※第 科	
※出品者名 (ふりがな)	※題名 (ふりがな)
※日展入選歴 (昭和33年以降) (いずれかを○で 囲む)	※現住 都道府県名
有 無	

※第 科 ※出品者名 <small>(ふりがな)</small>	※第 4 科のみ○で囲む 平面・立体
作品の解説 ※ 取材地 ()	撮影指示 第 3 科・第 4 科の作品で、写真撮影について注意事項がある場合は、写真または図示で方向、部分などをご指示下さい。 ※
出品手続・代行者住所氏名 ※	

注意

- 1、 申込書は作品と共に手数料 1 万 2 千円＜税込＞を添えて必ず搬入期間内（国立新美術館は午前 10 時から午後 4 時まで、サンシャインシティは午前 10 時から午後 3 時まで）にお出し下さい。
- 2、 日展に入選したことのある作者は表面該当欄にそのことを必ず書いて下さい。なお文展、帝展、日展（昭和 21 年—32 年）の入選者が 33 年以降初めて本展に入選された場合は新入選者として取り扱います。
また、記載のない方は全て新入選として入選発表をする場合がありますのでご注意ください。

〔日展会場における展示作品の写真撮影について〕

一般来場者による日展会場での展示作品の写真撮影については、以前は一定の手続きを経た上で許可しておりましたが、一般の方が日常的にデジカメやスマートフォン等で撮影した画像を自らSNSにアップロードし、世の中に発信する時代となったこと等に鑑み、日展においても、来場者によるSNS等を通じての情報発信を促進し、入場者増員に繋げるため、一昨年より日展会場での展示作品の写真撮影については、一定の手続きを経ることなく全日（「日展の日」を除く）許可することにいたしました。

出品者の著作権の問題や作品の安全上の問題、また他の鑑賞者の妨げになる等の懸案事項に対応するべく、撮影の際の条件等を記した注意事項を会場内に掲示するほか、予め撮影を承諾しない旨の意思表示があった作品については、「撮影禁止マーク」を付して展示することといたしております。

つきましては、出品申込書に、日展会場におけるご出品作撮影の諾否の記入欄を設けましたので、ご記入くださいますようお願いいたします。

なお、ご記入のない場合は、ご承諾いただいたものとして取り扱いますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

〔個人情報について〕第8回日展出品者の個人情報は、報道機関などへの入選発表、巡回日展主催者への提供資料の作成、日展の機関紙・出版案内等の送付などに使用いたします。

注意

- 1 この預り証は作品引取りの際に必要ですので大切に保管して下さい。万一紛失した場合はすぐ展覧会事務局に申し出て下さい。
- 2 搬出（イ）選外作品は洋画・工芸美術・書 10月23日・24日、日本画・彫刻 11月4日・5日
（ロ）陳列の作品(巡回日展基本選定作品を除く)は、11月25日・26日いずれも国立新美術館にて預り証と引き換えに搬出（午前10時から午後4時まで）願います。但し期間中に搬出されないものは本会においては責任を負いません。
- 3 受理した作品の保管については本会で充分注意いたしますが、やむをえない事情のもとに生じた紛失、破損等に対してはその責任を負いません。
- 4 公益社団法人日展の印章のないものは無効です。